

株主の皆様へ



ごあいさつ

株主の皆様には、格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに当社第80期中間期（2023年4月1日から2023年9月30日まで）の事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともよろしくご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年12月

代表取締役社長 黒田浩史

当中間期の概況

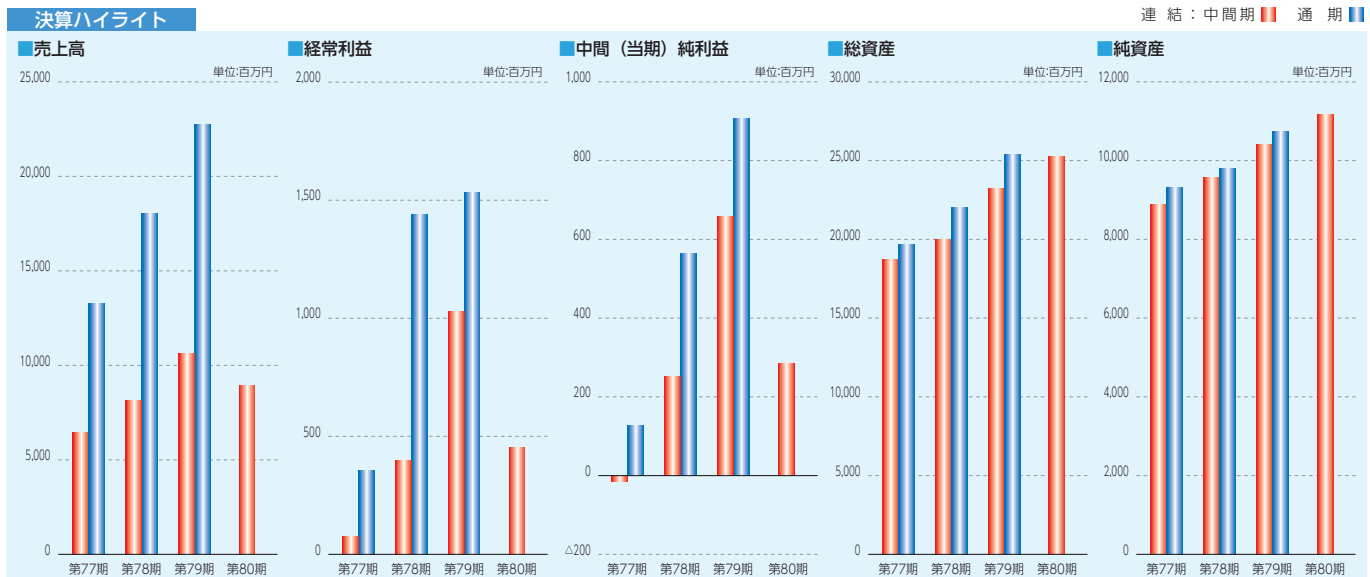
当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、受注高は8,976百万円（前年同期比2,880百万円、24.3%減）、売上高は8,942百万円（前年同期比1,695百万円、15.9%減）、連結営業利益は311百万円（前年同期比352百万円、53.0%減）、経常利益は453百万円（前年同期比573百万円、55.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は284百万円（前年同期比372百万円、56.7%減）となり、誠に遺憾ながら前年同期に比べ減収減益の結果となりました。その主たる原因は当社の主要マーケットである半導体・液晶製造装置市場、工作機械市場、減速機市場ならびに自動車関連設備投資の低迷が続いたことにあります。更に

ドイツ子会社において、コロナ禍の影響から人員が減った中で工場移転を余儀なくされたために生産が停滞して売上が減少する一方で移転関連一時費用が発生したことにより、大きな赤字を計上してしまいました。他方、金型事業においては大口特定顧客向けのプレス製品の売上が減少したために減収となりましたが、電動車駆動モーター用金型システムが好調であり、収益改善努力と相まって大幅な増益となり、他事業の落ち込みを部分的に補うことができました。

通期の見通し

半導体・液晶関連市場の需要低迷は当初見通しを超えて長期化しており、本年度一杯は回復が見込めないと考えております。また工作機械市場についても当面低迷が続くと予想されます。金型事業は複数の新規プロジェクトも獲得しており引き続き好調に推移する見込みですが、他事業の低迷や連結子会社の赤字を補うには足りず、今回当社グループの通期連結業績見通しを下方修正いたしました。売上高18,500百万円、営業利益450百万円、経常利益550百万円、親会社株主に帰属する当期純利益350百万円と予想しております。なお、個別の業績は好調な金型システム事業が下支えしていること等から大きな落ち込みはないと見込まれることを勘案し、期末配当については1株当たり35円と期初の予想を修正していません。

株主の皆様におかれましては引き続きご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



■ 駆動システム

当セグメントでは、半導体・液晶関連装置市場向け受注の減少傾向が続いており、受注高は、2,986百万円（前年同期比1,561百万円、34.3%減）に留まりました。売上高についても同様に3,378百万円（前年同期比1,097百万円、24.5%減）となりました。収益面では、黒田精工単体としては期初計画を上回る営業利益を確保したものの減収減益となり、ドイツ現地法人の工場移転に伴う業績低迷が続いていることの影響を大きく受けて、営業損失3百万円（前年同期は営業利益622百万円）となりました。

売上高 **3,378**百万円

■ 金型システム

当セグメントでは、車載用モーターコアの主要ユーザーの生産調整により受注高は4,233百万円（前年同期比1,017百万円、19.4%減）となりました。売上高は、車載用モーター向け金型の売上が増加したものの、車載用モーターコアの減少により、4,008百万円（前年同期比426百万円、9.6%減）となりました。利益面においては、車載用モーター向け金型の増収や、売上総利益率の改善努力、品種構成差等が寄与して利益率が大幅に改善し、営業利益は419百万円（前年同期比253百万円、152.7%増）と増益となりました。

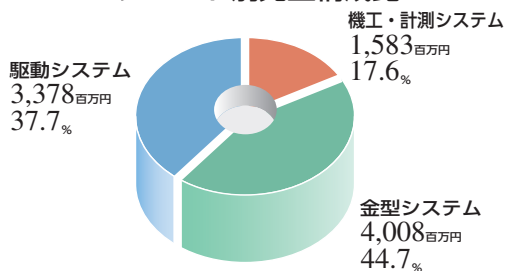
売上高 **4,008**百万円

■ 機工・計測システム

当セグメントでは、工作機械市場全体の低迷と自動車業界における設備投資回復の遅れ、精密減速機の在庫調整等の影響を受けて、受注高は1,756百万円（前年同期比309百万円、15.0%減）となりました。受注残の消化に努めましたが、売上高は1,583百万円（前年同期比150百万円、8.7%減）となりました。収益面では、経費削減に努めた一方、自動車関連向け商品を手掛ける子会社の収益減があり、前期より縮小したものの営業損失86百万円（前年同期は営業損失110百万円）と損失が残る結果となりました。

売上高 **1,583**百万円

セグメント別売上構成比



各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて表示しております。

■ 松本山雅FCとのオフィシャルスポンサーシップ契約締結

当社はJリーグ松本山雅FCと2023シーズンオフィシャルスポンサーシップ契約を締結いたしました。松本山雅FCは当社長野工場が立地する池田町を含む地域をホームタウンとしており、地元では大変人気の高いチームで、ホームタウン活動と呼ばれる地域活動に力を入れております。11月には池田町において当社従業員とともにクラブ関係者も参加して街頭美化活動を行いました。当契約締結を機に、当社の知名度の向上を図るとともに、地域社会の一員として地域の活性化に貢献できるよう努めてまいります。



松本山雅FCとの街頭美化活動

■ 各種展示会への出展

新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが5月に5類に移行して以降、当社は国内外の展示会への出展を通して、市場の開拓を進めております。5月から11月までに国内では「メカトロテックジャパン2023」等3件、海外では「CWIEME Berlin」等5件の展示会へ出展し、多くの来場者の方に当社ブースへお越しいただきました。今後も1月に開催される「オートモーティブワールド2024」等への出展を予定しており、アフターコロナの世界において、対面での商談を新たなビジネスにつなげてまいります。



メカトロテックジャパン2023当社ブース

■ 富津工場での太陽光発電開始

当社富津工場において9月より太陽光発電を開始いたしました。当社は2050年にカーボンニュートラルを目指すという脱炭素計画を公表しており、その一環として、2020年にはかずさアカデミア工場での太陽光発電を開始しましたが、富津工場への太陽光パネルの設置はその第二弾となります。年間約55万kWh程度の再生可能エネルギーを生み出す計画で、これにより両工場の合計で年間約550トンのCO₂削減につなげるとともに、電気料金が上昇する中、コスト面でも大きな効果を見込んでおります。今後、第三弾として長野工場にも太陽光パネルを設置する予定です。



太陽光発電を開始した富津工場

■ 作業服のリニューアル

当社は10月より作業服をリニューアルいたしました。2025年に迎える創業100周年を前に、社員の声を採り入れつつ、高い技術力をイメージした新しい時代にふさわしいデザインとなりました。これを機に当社の結束力・連帯感をより一層高め、ステークホルダーの皆様のご期待に沿えるよう取り組んでまいります。



新デザインの作業服

四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前 期 末 2023年3月31日現在	当第2四半期末 2023年9月30日現在
(資産の部)		
流 動 資 産	14,701	13,761
固 定 資 産	10,701	11,528
有 形 固 定 資 産	7,341	7,853
無 形 固 定 資 産	899	936
投 資 そ の 他 の 資 産	2,459	2,738
資 産 合 計	25,402	25,289
(負債の部)		
流 動 負 債	9,623	9,430
固 定 負 債	5,049	4,685
負 債 合 計	14,672	14,115
(純資産の部)		
株 主 資 本	8,490	8,568
資 本 金	1,920	1,930
資 本 剰 余 金	1,525	1,535
利 益 剰 余 金	5,053	5,111
自 己 株 式	△9	△9
その他の包括利益累計額	2,024	2,388
その他有価証券評価差額金	664	946
土 地 再 評 価 差 額 金	814	814
為 替 換 算 調 整 勘 定	534	618
退職給付に係る調整累計額	10	10
非支配株主持分	214	216
純 資 産 合 計	10,730	11,174
負 債 ・ 純 資 産 合 計	25,402	25,289

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期累計期間 2022年4月1日～ 2022年9月30日	当第2四半期累計期間 2023年4月1日～ 2023年9月30日
売 上 高	10,637	8,942
売 上 原 価	8,020	6,695
売 上 総 利 益	2,617	2,246
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,952	1,934
営 業 利 益	664	311
営 業 外 収 益	459	239
営 業 外 費 用	97	98
経 常 利 益	1,026	453
特 別 利 益	16	0
特 別 損 失	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,042	453
法人税、住民税及び事業税	399	145
法 人 税 等 調 整 額	△5	21
四 半 期 純 利 益	648	286
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	657	284

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期累計期間 2022年4月1日～ 2022年9月30日	当第2四半期累計期間 2023年4月1日～ 2023年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	143	△737
投資活動によるキャッシュ・フロー	△414	△744
財務活動によるキャッシュ・フロー	△544	368
現金及び現金同等物に係る換算差額	47	△42
現金及び現金同等物の増減額	△769	△1,154
現金及び現金同等物の期首残高	2,846	3,960
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,077	2,805

(注) 記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

■会社の概要

商号 黒田精工株式会社
 本店 神奈川県川崎市幸区堀川町580番地16
 創業 1925年(大正14年)
 資本金 19億30百万円
 従業員数 441名

■連結対象会社の状況

連結子会社

クロダインターナショナル株式会社
 クロダプレジジョンインダストリーズ(M) (マレーシア)
 平湖黒田精工有限公司 (中国)
 韓国黒田精工株式会社
 KURODA JENA TEC HOLDINGS LTD. (英国)
 Jenaer Gewindetechnik GmbH (ドイツ)
 KURODA JENA TEC, INC. (米国)
 株式会社会社ゲーシング

持分法適用関連会社

日本金型産業株式会社
 紅忠黒田ラミネーション株式会社

■当社グループの主要な事業

セグメント

主要製品

駆動システム	精密研削ボールねじ、転造ボールねじ、ボールねじアクチュエータ、XYステージ、ガイド、ギア
金型システム	積層精密プレス型、精密金属プレス商品、モーターコア
機工・計測システム	保持工具、ゲージ、平面研削盤、超精密鏡面研磨装置、超精密表面形状測定装置

■株式の状況

発行可能株式総数 14,960,000株
 発行済株式の総数 5,706,942株
 株主数 2,647名

■所有者別株式分布状況

合計 5,706,942株



■大株主

株主名	株式数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社日本共創プラットフォーム	1,135	19.92
黒田 浩史	290	5.09
株式会社みずほ銀行	276	4.85
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	233	4.10
ファナック株式会社	196	3.45
伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社	196	3.45
株式会社日本政策投資銀行	171	3.01
ユーログループエスピーイー	168	2.96
株式会社横浜銀行	149	2.62
三井住友信託銀行株式会社	123	2.16

* 持分比率は自己株式 (7,670株) を控除して計算しております。

■株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月下旬

基準日 毎年3月31日

定時株主総会・期末配当

公告方法 電子公告により、当社のホームページに掲載します。

<https://www.kuroda-precision.co.jp/>

ただし、やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

三井住友信託銀行株式会社

特別口座の 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)

株式に関する手続きについて

○証券会社等の口座に登録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
郵便物等の発送と返戻に関するご照会	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル)
支払期間経過後の配当金に関するご照会	受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)
株式事務に関する一般的なお問合せ	
上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

○特別口座に登録された株式

特別口座に登録されている株式につきましては、特別口座のままでは売買できません (単元未満株式を除く)。様々なお手続きを円滑に行うために証券会社の口座への振替申請をお願いいたします。

株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、下記へお問合せください。

お問合せ先 0120-782-031 (フリーダイヤル)

受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)

[手続き書類のご請求方法]

・インターネットによるダウンロード <https://www.smb.jp/personal/procedure/agency/>

黒田精工株式会社

本社 / 〒212-8560 神奈川県川崎市幸区堀川町580番地16

TEL / 044-555-3800 (代表) FAX / 044-555-3524

<https://www.kuroda-precision.co.jp/>

